

2017（平成29）年度 事業報告

社会福祉法人山鳩会
なごみの里

1. 理念・方針

（1）法人理念

①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するためお互いにメリットのある関わりを築いていく。

（2）中期目標

施設が地域の資源として、主体的に地域自治会（地域住民）と関わっていき、利用者、職員が地域のつながりの中で安心して生き生きと活動できるようにしていく。

（3）基本方針

① 自主生産品や回収・清掃作業の充実を図るとともに、地域と連携し貢献する。

- ・地域のイベントに参加し、販売をとおして連携できた。
- ・施設周辺の回収・市内公園清掃において地域に貢献できた。

② 利用者の考えや意見を尊重し、実現できるよう支援していく。

- ・自治会活動などをとおして利用者の意見・ニーズを聞き取り対応した。

③ 利用者を中心に保護者・職員（施設）との信頼性を深める。

- ・保護者会や行事では保護者が中心になり、積極的に参加・実施し、親交をふかめる事ができた。

④ 年齢や性別に応じた検診により、心身の健康の維持・推進に努める。

- ・さまざまな検診により健康が維持された。又、健診結果を確実に通院に結びつける事ができた。

⑤ 利用者個々、少人数グループで活動・支援を提供し、APD 向上を目指す。L

- ・宿泊など小グループで行動し、それぞれのニーズに応じた支援ができた。

2. 施設概要

- | | |
|---------|------------------------|
| （1）施設種別 | 指定障害福祉サービス事業（就労継続支援B型） |
| （2）利用定員 | 40名（平成29年度利用者数41名） |
| （3）開所年月 | 平成21年4月 |
| （4）施設規模 | 敷地面積 433.24㎡ |
| | 延床面積 494.9㎡ |
| | 建物構造 鉄骨造り二階建て |
| | 賃貸区分 民間より賃貸 |

3. 職員構成

(1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名（兼務）
支援員（常勤職員）	6名
保育士（常勤職員）	0名
調理員（常勤職員）	0名
事務員（非常勤職員）	1名※
支援員（非常勤職員）	6名※
保育士（非常勤職員）	0名
調理員（非常勤職員）	0名
看護師（非常勤職員）	0名
理学療法士（非常勤職員）	0名
作業療法士（非常勤職員）	0名
運転手（非常勤職員）	1名
合 計	14名

※事務員と支援員の兼務

(2) 嘱託

医師（4回／年）	1名 ※
看護師	0名
理学療法士（1回／月）	1名
作業療法士	0名
合 計	2名

4. 利用者状況

(1) 障害程度

	1度	2度	3度	4度	未定	合計
愛の手帳	0名	11名	16名	13名	1名	41名
身障手帳	1名	1名	0名	0名	0名	2名
精神保健手帳	0名	0名	0名	0名	0名	0名

※身障手帳・精神保健手帳と重複

(2) 年齢構成（平均年齢37.6歳）

	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	合計
男	1名	7名	4名	8名	1名	3名	24名
女	0名	6名	3名	4名	2名	2名	17名
合計	1名	13名	7名	12名	3名	5名	41名

最低年齢 男…19歳 女…21歳 最高年齢 男…70歳 女…72歳

平均年齢 男…38.9歳 女…39.9歳

(3) 担当福祉事務所

東村山市	国分寺市	調布市	所沢市	清瀬市	東久留米市	合計
35名	1名	1名	1名	1名	2名	41名

(4) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	3
退所者	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
月末数	40	40	40	41	41	41	41	40	40	41	41	41	487
延べ日数	880	920	880	943	943	902	902	880	920	943	820	943	10,876
延べ人数	776	831	827	843	815	772	781	772	812	769	699	797	9,494
出勤率 (%)	88.1	90.3	93.9	89.3	86.4	85.5	86.5	87.7	88.2	81.5	85.2	84.5	87.2

5. 日課

(1) 月～金曜日

時間	内容
08:30～09:00	出勤・朝礼
09:00～12:00	作業・休憩
12:00～13:00	昼食・昼休み
13:00～15:30	作業・ラジオ体操(休憩)
15:30～15:45	清掃
15:45～16:00	終礼(グループ毎) 帰宅

(2) 土曜日

時間	内容
08:30～09:00	出勤・朝礼
09:00～11:30	作業
11:30～12:00	昼食・終礼・帰宅

6. 重点目標

(1) 生産活動の充実と地域との連携

- ①自主生産品を中心として地域の行事に積極的に参加し交流を深める。
 - ・緑の祭典、清瀬まつり、福祉園祭り、恩多バザー、白十字バザー、産業祭、福祉のつどい、福祉ジャム、マルシェ久米川などに参加、地域や関係機関との連携ができた。
- ②イベント等を企画し、施設への興味をもってもらい、地域へ働きかけていく。
 - ・防災炊き出し訓練、夏祭り、施設体験・交流会をとおして働きかけができた。
- ③地域の自治会や懇談会に参加し、施設へのニーズを把握し地域との連携を図る。
 - ・恩多町地域懇談会、恩多町福祉協力委員定例会に出席し福祉協力委員の方々とは知り合いになり、施設・地域との交流ができた。

(2) 健康・衛生

- ①理学療法士による個々の運動プログラムをエアロバイク等の健康機器を利用し、肥満やけがの予防・機能維持ができるように実行する。

・ 4/25 5/13 6/16 7/11 8/19 9/26 10/24 11/29 12/19 1/20 2/27 3/15

②ダンス講師によるリズム体操を定期的（10回/年）に実施、保護者や地域参加も促して、楽しみながら体を動かし運動への動機づけとしていく。

・ 4/18 5/26 6/20 7/18 8/28 9/5 10/10 11/21 12/12 1/23 2/13 3/20

③一般健診の他、歯科検診・口腔ケア（歯磨き指導）・婦人科・耳鼻科・眼科検診を実施し、健康状態を把握し家庭や医療機関と連携しながらアフターフォローしていく。

・ 各検診において通院同行を行いアフターフォローができた。

・ 健康診断（なごみの里B型事業所にてあきつの園と合同実施）白十字病院健診車 7/4

・ 婦人科検診（乳がん検診・白十字病院） 5/22, 26

・ 耳鼻科検診（菱沼耳鼻科）2/16～3/9

・ 歯科検診…なごみの里にて（折笠 Dr、橋本 Dr） 2/15

・ インフルエンザ予防接種（西武中央病院） 11/7, 8, 15, 22, 29

・ 体重測定、体脂肪測定…月1回初日に測定し、4カ月分の体重、体脂肪、骨量、基礎代謝等のデータをまとめ、各家庭に配布した。

（3）応用的生活技術向上のための支援の充実

①社会や地域で生活していく上で必要なスキルを利用者個々に検討して、各行事やクラブ活動を含む日課中に買い物・洗濯・交通機関利用法・身だしなみなどを支援する。

・ 宿泊旅行・グループ外出・クラブ活動をとおして、個々のニーズに基づいた細やかな支援ができた。

②各関係機関・施設との連携と有効活用。

・ 相談支援センター、社協など多方面と連携、利用できた。

（4）作業

①回収・自主生産品の販路開拓（地域とのつながりも含め）、新商品の開発に努め、作業の主力の一環としていく。

・ シナモン味の新商品を発売、地域の出店数も増加した。

②自主生産品のごませんべい、各種チップスの生産の効率化の為、設備・機器の導入や安全性を考慮し環境整備についても検討していく。

・ 効率化の為、ねり機を増やした。

③稼働作業種目

	作業種	作業内容	受注・納入先	稼働日	参加	29年度収入	28年度収入
外 作 業	回収	古紙回収	地域各所、都営団地他	週2～4回	2名	2,919,156	2,479,245
	公園清掃	中央公園・浅間山公園	西武・武蔵野パートナーズ	月6回	7名	1,237,925	1,237,925
	水やり	花の水やり、草取り	白十字ホーム	随時	3名	181,390	121,800
室 内 作 業	受注 作業	新光	(株)新光	随時	全員	185,520	144,458
		ショッピングバッグ製作	(有)鈴木紙工	随時	全員	879,934	861,365
		箱組み立て	(有)小沢加工所	随時	全員	408,145	542,161
		ハイライト工業	ハイライト工業(株)	随時	全員	117,929	143,182
	カマタ	(株)カマタ	随時	全員	328,307	147,110	
自主 製品	ごませんべい ソースせんべい	市役所・富士見公民館 みどりの森ミニバザー、 清瀬特支学校、各イベント	週2～3回	8名	1,158,010	1,130,140	

工賃支払実績

	総額	平均額	最高額	最低額
4月	540,020	14,211	32,830	1,460
5月	550,020	14,474	31,626	3,380
6月	385,000	9,625	20,604	1,180
賞与	198,000	4,950	12,000	3,000
7月	400,000	10,000	20,840	1,440
8月	400,010	9,756	21,260	1,860
9月	450,020	11,539	25,050	2,480
10月	450,000	11,250	23,430	3,330
11月	500,010	12,500	27,620	2,020
12月	500,000	12,821	27,860	1,650
賞与	702,000	17,550	70,000	3,000
1月	470,010	12,052	26,020	1,380
2月	450,000	11,250	24,890	1,380
3月	370,000	9,250	20,326	1,460
合計	6,365,090	161,228	384,356	29,020

(5) 給食

①利用者の健康に配慮した食事提供など、給食会議を通して検討していく。

- ・月1回の給食会議にて毎月の食事（メニュー内容）など問題点を検討して次回にいかしていった。

②施設の行事に合わせたメニューや装飾・演出などを工夫し、地域や保護者と共に楽しめる食事の場を提供する。

- ・季節ごとの行事（夏祭り・クリスマス会など）に合わせたメニューを取り入れて実施できた。

③選択メニュー（週2回）や食堂の環境など利用者の意見を取り入れながら、よりよく食事が楽しめるように工夫する。

- ・選択メニューの他に昨年より実施しているリクエストメニューも定着しており、利用者の給食に対する関心がより高まった。

④栄養基準量（一人当たりの栄養基準量）

	熱量	蛋白質	炭水化物	脂肪	カルシウム	ビタミン		
						B1	B2	C
計画	889kcal	21. 1 g	127. 8 g	24. 7g	258 mg	0. 47 mg	0. 53 mg	38. 0 mg
実績	642kcal	24. 7 g	98. 6 g	18. 2g	112 mg	0. 40 mg	0. 30 mg	36. 3 mg

(6) 自治会活動

①行事やクラブ活動を中心に、利用者に関わる日課中の事柄に対し積極的に意見や希望を伝えられる場を提供する。（月1回定期開催他、必要に応じて開催する）

- ・小グループに分かれての話し合いの場面も提供して、利用者がより意見や希望を伝えやすく

できるようにした。

②自治会の場において、プロジェクターを使用し、利用者に必要な情報をわかりやすく伝えていく。

・宿泊旅行やグループ外出の他に、社会や地域の一員としてのマナー・ルールを職員の実演による実例を交えてわかりやすく伝えることができた。

(7) 行事

①クラブ活動

・お風呂&カフェ（お風呂の王様）

4/25 5/30 6/27 7/26 8/22 9/26 10/24 11/28 12/26 1/30 2/28 3/6

・カラオケ（東村山駅前ビックエコー）

4/11 5/9 6/13 7/11 8/29 9/12 10/17 11/22 12/19 1/9 2/13 3/13

・ボウリング（久米川ボウル）

4/17 5/22 6/19 7/10 8/7 9/11 10/16 11/20 12/18 1/29 2/19 3/12

年間行事

	内容	場所	目的	人数
4/3	お花見ウォーキング	全生園内	新入所者・保護者との交流、体力増進	45名
6/9	日帰りバス旅行	群馬県	利用者・保護者・支援員の交流	50名
7/7	防災炊き出し訓練①	なごみの里	利用者・保護者・地域住民・福祉協力委員	60名
7/15	宿泊日帰りバス旅行	東京湾クルーズ	個々の目標達成とテーブルマナーの習得	12名
8/7、21	防災館	立川防災館	災害時を体験し、行動学ぶ	52名
8/26	お楽しみ給食「夏祭り」	なごみの里 食堂	地域と交流し、季節に合わせた給食を楽しむ	70名
8/30	グループ外出・お台場フジ TV	江東区 お台場	集団行動を守りながら、イベント等を楽しむ。	
9/21、22	宿泊旅行	ディズニーリゾート	個々の APDL に則した目標と集団のマナー	25名
10/20	グループ外出	ライオンキング	観劇を楽しみながら、交通機関利用で出かけ、公共でのルール学ぶ	9名
11/9～ 10	宿泊旅行	福島件スパリゾート ハワイアンズ	個々の APDL 目標達成と温泉施設における 団体行動などのルールを学ぶ。	45名
11/22	グループ外出 昭和記念公園イベント	東京都 立川市	公園の散策を楽しみ、イベントにも参加して 個々の APDL に則した目標と集団のマナー	11名
12/16	クリスマス給食会	なごみの里 食堂	1年間の活動発表など、保護者と交流しながら楽しむ	50名
1/14	成人を祝う会	中央公民館	卒業後の節目を祝う	35名
1/12	グループ外出「温泉」	秩父市	公共のマナーを守り、温泉をゆっくり楽しむ	11名
1/26	グループ外出「温泉」	秩父市	公共のマナーを守り、温泉をゆっくり楽しむ	13名
2/20	炊き出し訓練②	なごみの里	利用者・保護者・地域住民・福祉協力委員	50名

7. 防災訓練

(1) 防災

①周辺地域の中で防災の拠点としての役割を担うべく災害用品・食料の備蓄をより充実した

ものにする。

- ・年2回の防災訓練の為、その都度災害用品や備蓄食糧は確認し補充するようにした。
- ②防災計画に基づき月1回防災訓練・年1回自衛消防訓練効果確認・防災館体験・年2回炊き出し訓練（地域・保護者参加）。
 - ・月1回地震・火災訓練実施、効果確認訓練 11/14 防災館 8/7. 21 炊き出し訓練 7/7. 2/20
- ③外部不審者に対する対策について検討していく。
 - ・東村山警察署防犯課と協力し、職員対象事前訓練 2/26、利用者参加施設訓練 3/5 を実施した。効果が得られたので今後も実施していく。

（2）事故防止

- ①事故に対する意識を高めるために、警察署（交通安全課）と連携し安全教室などを実施する。
 - ・東村山警察交通安全課による講習会をプロジェクターを利用し実施。7/25
- ②安全運転管理者を中心に車両の不良・消耗等の確認をチェックシートに記入、事故防止に努める。
 - ・チェックシート・確認により、定期的にメンテナンスした。
- ③各送迎コースの道路状況や運転者の健康状態に留意し、事故防止に努める。
 - ・送迎担当職員で情報交換（コース変更も含め）を行った。また、運転に関するリスクのある場所（降雪時など）の周知も迅速に行った。

8. 地域との交流

- ①自主生産品販売（地元行事参加）や作業（受託・回収）を通じて地域の中に関わりをつくっていく。
 - ・地域の販路拡大に努め、関わりを深める事ができた。
- ②地域懇談会や自治会に参加し、福祉施設についての相互理解を深める。
 - ・地域懇談会・恩多町福祉協力委員定例会に参加、アルミ缶回収協力や施設体験交流会の実施に繋げることができた。
- ③施設の開放行事に周辺地域の方々への参加を促す。
 - ・夏祭り・防災炊き出し訓練など、周辺地域の方々に徐々に周知され参加につながった。

9. 実習生の受け入れ

- ①地域の特別支援学校などより実習を受け入れ体験の場を提供する。
 - ・清瀬特別支援学校より 2名（3年生1名 2年生1名）任意実習 2名
- ②大学などの実習を受け入れ、障害福祉に理解ある人材を養成する一端を担う。
 - ・介護体験学生 22名×5日

10. 父母会、親の会との連携

（1）父母会

- ①保護者の施設に対する理解・協力を頂けるよう、1か月に1回保護者会を開催する。
 - ・保護者会を年10回（火曜・金曜隔月）実施。
- ②毎月の予定表（なごみ便り）で施設の近況報告や情報提供を行う。
 - ・宿泊旅行・グループ外出などはカラー印刷・利用者コメントなども充実させ実施。

③保護者参加の行事や作業などを通じて、相互理解を深め家庭との情報共有に努める。

- ・行事・バザーの参加・お手伝いの協力、利用者・職員も含めたバス旅行の実施のより、保護者との相互理解・情報共有ができた。

(2) 親の会

①共催行事を通して、協力していく。

- ・運動絵・成人を祝う会において協力できた。

1.1. 職員研修

①外部研修を積極的に取り入れて、職員の見識（虐待防止・権利擁護など）を広め、職員の質の向上を図る。

- ・社協他関係機関、民間企業主催の研修会の参加

②研修部会などを活かした取り組みを行う。

- ・年2回研修部会による研修 4/5・10/5

平成29年度研修

研修名	実施日	主催	実施場所	参加者
自閉症スペクトラム障害・行動障害の理解と支援	6月1日	東京都発達障害支援協議会 知的障害者部会	研究社英語センター	阿部賢雄
ボランティアマネジメントの基本を学ぶ	7月19日	福祉経営ネットワーク	東京都福祉人材センター	阿部賢雄
清瀬特別支援学校 学校公開	6月14日	清瀬特別支援学校	清瀬特別支援学校	加藤譲太
支援者のメンタルヘルスを考える	7月14日	東京都障害者通所活動施設 職員研修会	国立オリンピック青少年 総合センター	加藤譲太
強度行動障害支援学習会	8月 3～4日	公益財団法人東京都福祉 保健財団	東京都社会福祉保健 医療研修センター	松井天平
性と恋愛の支援	8月5日	東京都社会福祉協議会	東京都社会福祉協議会	江川美樹
家族との信頼を深めるコミュニケーション	9月5日	福祉経営ネットワーク	ルーテル市ヶ谷センター	江川美樹
福祉施設における 大規模災害	9月6日	東京都福祉施設士会	淑徳大学 東京キャンパス	金子伸一 国米淳子
労働基準法等に関する基礎研修会	10月25日	東京都福祉人材センター 研修室	国立オリンピック青少年 総合センター	国米淳子
引きこもりを地域でささえる	10月10日	多摩小平保健所保健対策課	多摩小平保健所	斎藤朱根 福山佐知子
人権研修Ⅱ	10月24日	東京都福祉保健局	東京都社会福祉保険 医療研修センター	江川美樹
社会福祉施設長資格認定 講習課程	11月19～23日	全国社会福祉協議会	ロフォス湘南	国米淳子
仕事をとおして職業態度を育てる・ 人を育てる	12月18日	東京都社会福祉協議会	研究社英語センター	加藤譲太
自閉症支援専門 研修	2月27～ 28日	国立障害者リハビリテーショ ンセンター	国立障害者リハビリ テーションセンター学院	松井天平
福祉サービスに求められる苦情対応 の体制と取り組み	2月16日	東京都福祉人材センター	東京都社会福祉保険医療 研修センター	金子伸一
共生社会を支えるための障害児・者 とのコミュニケーション技術	3月10～ 11日	全国障害者総合福祉センター	全国障害者総合福祉 センター	斎藤朱根
私達の知らない自閉症の世界	3月10日	東京都社会福祉協議会	飯田橋セントラルプラザ 12F	今井和恵 松本ちか 福山佐知子

12. 会議予定

種 目	回 数	内 容
職員会議	1回／月	施設運営・行事全般
評価会議	2回／年	アセスメントの見直し
給食会議	10回／年	委託業者との検討会議
ケース会議	3～4回／月	利用者個々について
個別支援計画会議	2回／年	各ケースの支援計画について
自主生産品会議	1回／月	自主生産品について
リスク会議	6回／年	リスクマネジメントについて

13. 苦情解決、個人情報保護、権利擁護、セクシャルハラスメント防止

(1) 苦情解決

担当窓口及び第三者委員を設置し、親切丁寧に対応する。

- ・保護者・利用者とは支援を通して日頃から良好な関係を作っていく、連絡帳を使用し必要な時は面談をして対応した。

(2) 個人情報保護

情報の重要性を認識し、適切な保護に努める。

- ・シュレッターの活用、パソコン内のデータ保護、各自のUSBの保管に関して注意し、個人情報の流出のないように周知徹底した。

(3) 権利擁護・セクシャルハラスメント防止

各種研修に参加し、意識をもって取り組む。また、担当窓口を設置し丁寧に対応する。

- ・各研修を通し職員全体の意識を高めるよう努めた。また担当窓口を設置し、(担当者に限らず)訴えがあった時は丁寧に聞いて対応した。

(4) 虐待防止

担当者を配置し、虐待行為を未然に防げるように対応する。

- ・権利擁護や虐待防止に関する研修会などに参加し、職員への意識向上に努めた。

苦情解決

	氏名	連絡先
責任者	国米 淳子	042(395)5700
担当者	金子 伸一	同上
第三者委員	端山 幸子	同上

セクシャルハラスメント

	氏名	連絡先
責任者	国米 淳子	042 (395) 5700
担当者 (男性)	松井 天平	同上
担当者 (女性)	江川 美樹	同上

虐待防止

	氏名	連絡先
責任者	国米 淳子	042 (395) 5700
担当者	加藤 譲太	同上

14. 人事考課

目標面接	中間面接	9月
	期末面接	3月
振り返りシート		3月